

(別添)

## 徳島県介護に関する入門的研修実施要綱

### 1 目的

介護未経験者が介護に関する基本的な知識を身につけるとともに、介護の業務に携わる上で知っておくべき基本的な技術を学ぶことができるよう研修を実施し、介護分野への参入のきっかけを作るとともに、介護の業務に携わる上での不安を払拭することにより、多様な人材の参入を促進することを目的とします。

### 2 対象者

徳島県内の概ね16歳以上で、介護の仕事に関心があり、原則すべての講座を受講できる方とします。(企業等で定年退職を予定している方、中高年齢者、子育てが一段落した方、学生など)

### 3 定員

各会場20名程度(徳島県シルバー大学校は、各校の学生数を定員とします。)

### 4 受講料

無料(当日の会場までの交通費等は各自負担とします。)

### 5 内容

#### (1) 基礎講座(3時間)

介護に関する基礎知識と介護の基本を学ぶ。

#### (2) 基礎・入門講座(21時間)

基本的な介護の方法や認知症の理解などを学ぶ。

※ 別表「研修内容及び時間数」に詳細な講座内容を記載しております。

### 6 受講上の注意

- (1) 同一会場で基礎講座と入門講座の課程を全て受講することを原則としますが、一会場において、「基礎講座のみ」または「入門講座のみ」の受講も可とします。
- (2) 定員を超過した場合は先着順としますので、あらかじめ御了承ください。
- (3) 研修当日は、本人確認ができる書類(運転免許証、パスポート等顔写真付きの公的証明書、学生証等)をお持ちください。

### 7 修了証明書

- (1) 本研修を修了された方(以下「修了者」という。)に、修了証明書を交付します。
- (2) 欠席、遅刻、早退があった場合は、修了証明書の交付の対象とはなりません。
- (3) 居眠り等受講態度に問題があると認められた場合は、修了証明書を交付しない場合がありますので予め御了承ください。

## 8 他の研修における科目免除

本研修の全課程（基礎講座、入門講座）の修了者については、介護職員初任者研修及び生活援助従事者研修課程の一部を免除することができます。

## 9 その他

- (1) 本研修で使用するテキスト等は主催者側で準備します。
- (2) 服装は、動きやすい服装で御参加ください。
- (3) 欠席、遅刻、早退等は、事前に御連絡ください。
- (4) 研修中の録音、録画は一切禁止とさせていただきます。
- (5) 地震、台風等、やむを得ない事情により研修会を中止せざるを得ない場合は、講座案内のホームページに掲載します。
- (6) 申込者の個人情報、本事業に関する事務手続き等を行う目的で使用し、他の目的で使用することはありません。

研修内容及び時間数

(別表)

研修科目		時間数	研修内容
基礎講座	介護に関する基礎知識	1.5	○介護に関する相談先(市区町村の窓口、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所)
			○介護保険制度の概要(サービスの種類、利用手続き、利用者負担など)
			○介護休業制度などの仕事と介護の両立支援制度の概要(介護休業や介護休暇などの内容や利用手続きなど)
	介護の基本	1.5	○介護における安全・安楽な体の動かし方(ボディメカニクスの活用) ○介護予防・認知症予防に使える体操(介護予防の理解、手軽に取り組める指先や手などを使った体操の紹介)
入門講座	基本的な介護の方法	1	○介護職の役割や介護の専門性 ○生活支援技術の基本(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助等に係る介護や支援の基本的な方法)
		6	○介護職の役割や介護の専門性 ○老化の理解(老化に伴う心身機能の変化と日常生活への影響など)
	基本的な介護の方法	2	○介護職の役割や介護の専門性(認知症の理解)
		1	○介護職の役割や介護の専門性(障がいの理解)
	認知症の理解	4	○認知症を取り巻く状況(認知症高齢者の今後の動向や認知症に関する施策など)
			○認知症の中核症状とBPSD、それに伴う日常生活への影響や認知症の進行による変化
			○認知症の種類とその原因疾患、症状、生活上の障害などの基本的な知識 ○認知症の人及びその家族に対する支援や関わり方
	障がいの理解	2	○障害の概念や障がい者福祉の理念(ノーマライゼーションやICFの考え方) ○障害特性(身体、知的、精神、発達、難病等)に応じた生活上の障害や心理・行動の特徴などの基本的な知識 ○障がい児者及びその家族に対する支援や関わり
			介護における安全確保
	合計時間数	21	